

山形県鶴岡市朝日地域と（株）プロトソリューションとの連携事業〈朝日地域共創プロジェクト〉におけるWebプラットフォームの開設について

2022.11.30.



東北公益文科大学、山形県鶴岡市朝日中央地区自治振興会（会長：難波金一）と株式会社プロトソリューション（代表取締役社長：白木 享、以下「プロトソリューション」）は、山形県鶴岡市朝日地域の活性化を目指し、令和4年度より、三者にて「朝日地域共創プロジェクト」に取り組んでいます。この度、本プロジェクトの一環として、Webプラットフォーム「JomoNeX朝日特設サイト」を開設しましたのでお知らせいたします。

■ 本連携事業における背景・目的

東北公益文科大学とプロトソリューションは令和3年12月15日に包括連携協定を締結しました。東北公益文科大学の地域課題及び課題解決に関する研究・人材育成等の知見と、プロトソリューションのIT技術・知見を融合し、東北地方における「地域課題解決への新しい貢献」を行うこと、「地域のITリテラシーの向上、IT及びIT技術の活用」を推進することを目指し、山形県鶴岡市の朝日地域をフィールドに住民の課題意識やニーズに基づいた活動を展開しています。

鶴岡市朝日地域は、霊峰月山・朝日連峰に抱かれた美しく豊かな自然に恵まれた中山間地域です。鶴岡市の43.4%の面積を占める一方で、世帯数が1274、人口が3591人（令和4年9月現在）と減少し、少子高齢化が進んでいます。住民の皆さんは朝日地域の良さと強みを共有する一方で、共同生活を営む上での課題が山積し、若者や子どもたちのためにも諸課題の解決に取り組み、暮らしやすい地域をつくって行くことを望んでいます。

東北公益文科大学とプロトソリューションは、令和4年度より、朝日地域の皆さんとともに「朝日地域共創プロジェクト」を始動し、主に以下の2つの取り組みを進めております。

一つ目は、朝日中央の5地区における若者、女性を含めた多様な住民同士の対話の場づくりです。地域づくりの推進のためには住民同士が安心して気軽に話し合える関係や場があることが不可欠ですが、そのような場づくりの学修と実践を重ねている東北公益文科大学大学院「プロジェクトa（パートナーシップに基づく地域課題解決の推進）」受講生が朝日中央地区の皆さんの伴走をさせて頂いています。

二つ目は、朝日地域の様々な情報やデータの記録、共有と発信のためのWeb上のプラットフォーム「JomoNeX：朝日特設サイト（以下、特設サイト）」の立ち上げと活用推進です。政府が進める「DX推進」は私たちの日常生活やローカルな地域コミュニティにおいても求められることですが、プロトソリューションの専門的な知見により、「誰でも使いやすい」をモットーに朝日地域の住民の皆さんが朝日に関する情報を共有、記録し、広く世界に発信して行くための特設サイトを立ち上げました。

私たちは、いずれの取り組みも、朝日地域の皆さんのこれからの地域づくりや地域課題解決における重要な「インフラ整備」になればと考えています。



■ 本共同研究が目指す社会課題解決 -SDGs



1. 朝日特設サイト概要

特設サイトでは、山形県鶴岡市朝日地域におけるあらゆる情報を収集し、地域活動や地域の魅力の共有と発信が行うことができるデータプラットフォームの構築を行います。収集したデータは、地域課題を解決に導く施策の考案、地域ビジョンの策定、若者・女性の地域づくりへの参画などに活用します。

朝日地域の住民の皆さまが主体となり、特設サイトを運用していくことで、朝日地域の更なる活性化を目指します。

朝日特設サイトURL：<https://jomonex.jp/asahi>



役割分担

- 山形県鶴岡市朝日中央地区自治振興会：地域の情報提供、特設サイト運用
- 東北公益文科大学：大学院公益学研究科修士課程「プロジェクトa（パートナーシップに基づく地域課題解決の推進）」を通じた、地域の課題解決を実現するためのプラットフォームの構築、課題解決に向けたプロセス／プログラム／マネジメント・デザインの実践、パートナーシップに基づく地域課題解決の推進
- プロトソリューション：特設サイトの提供、地域の具体的な課題解決プロセスにおけるIT技術の活用の方法（ローカル・コミュニティにおけるDX推進の方法）

2. 今後の展望

本プロジェクトでは、朝日地域における「若者、女性を含めた多様な住民同士の対話の場づくり」と「データの記録、共有と発信のためのWeb上のプラットフォームの構築」の2つの取り組みによって、朝日地域が目指す「若者・女性が参画できる地域づくり」へ寄与できるよう、三者協働で本プロジェクトを推進してまいります。

令和4年11月までには、東北公益文科大学大学院「プロジェクトa（パートナーシップに基づく地域課題解決の推進）」を通じて朝日中央地区の5つの地域ごとに住民ワークショップ「地域語り合い」を開催しました。「プロジェクトa」受講生は大学院で修得した知識とスキルを応用し、10代～80代の延べ100名の多様な参加者の地域への思いや提案を引き出し、共有をはかりました。

この度のWebプラットフォーム「朝日特設サイト」の正式な開設を通して、今後は、対面だけでなく、Web上の住民同士の情報共有、発信と地域づくりへの参画を促進し、モニタリングを続けることにより、朝日地域の活性化に向けた地域課題解決のための方策について共同研究を進めて参ります。

3. 各組織概要

(1) 山形県鶴岡市朝日中央地区自治振興会

代表者：会長 難波金一

所在地：鶴岡市下名川字落合220

事業内容：朝日中央地区の地域づくりの推進

(2) 東北公益文科大学

代表者：学長 神田直弥

所在地：山形県酒田市飯森山三丁目5番地の1

事業内容：公益学部及び大学院公益学研究科における教育と研究・社会貢献に取り組む私立大学

(3) 株式会社プロトソリューション

代表者：代表取締役社長 白木 享

所在地：沖縄県宜野湾市大山 7-10-25 プロト宜野湾ビル

事業内容：デジタルマーケティング事業、IT インテグレーション事業、ユーザーメディア事業、コミュニケーションサポート事業、人材支援事業

<本件に関するお問い合わせ先>

- ・山形県鶴岡市朝日中央コミュニティセンター

E-mail：acc@spice.ocn.ne.jp

TEL：0235-53-3560（平日9:00～17:00）

- ・東北公益文科大学大学院事務室

E-mail: gs@koeki-u.ac.jp

- ・株式会社プロトソリューション 広報担当 玉城久子

E-mail：h-tamaki@protosolution.co.jp